

株式会社アクロスソリューションズ

（ 自 2024年7月 1日
至 2025年6月30日 ）

貸 借 対 照 表

(2025 年 6 月 30 日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 184,362 】	【流 動 負 債】	【 80,853 】
現 金 及 び 預 金	104,595	買 掛 金	15
売 掛 金	50,576	関係会社買掛金	164
関係会社売掛金	460	短 期 借 入 金	20,000
契 約 資 産	23,061	関係会社未払金	576
仕 掛 品	3,649	一年以内返済長期借入金	8,678
貯 蔵 品	252	未 払 金	4,903
前 払 費 用	3,319	未 払 費 用	13,043
立 替 金	22	前 受 金	5,459
仮 払 金	12	預 り 金	2,787
貸 倒 引 当 金	△1,587	仮 受 金	0
【固 定 資 産】	【 31,580 】	未払消費税等	7,590
(有形固定資産)	(769)	未払法人税等	17,062
器 具 及 び 備 品	769	瑕疵補修引当金	571
(無形固定資産)	(18,653)	【固 定 負 債】	【 80,350 】
ソ フ ト ウ ェ ア	14,745	長 期 借 入 金	80,228
ソフトウェア仮勘定	3,907	そ の 他	122
(投資その他の資産)	(12,157)		
出 資 金	60	負債の部合計	161,204
敷 金	1,648	純 資 産 の 部	
保 証 金	1,000	【株 主 資 本】	【 54,738 】
長期前払費用	2,578	(資 本 金)	(20,000)
長期滞留債権	5,763	資 本 金	20,000
繰延税金資産	6,870	(利 益 剰 余 金)	(34,738)
貸 倒 引 当 金	△5,763	利 益 準 備 金	6
		繰越利益剰余金	34,731
		純資産の部合計	54,738
資 産 の 部 合 計	215,943	負債及び純資産の部合計	215,943

損 益 計 算 書

自 2024 年 7 月 1 日
至 2025 年 6 月 30 日

(単位：千円)

科 目		金	額
【 売 上 高 】			298,670
【 売 上 原 価 】			102,055
	売 上 総 利 益		(196,614)
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】			147,548
	営 業 利 益		(49,065)
【 営 業 外 収 益 】			
受取利息及び配当金		42	
そ の 他		162	204
【 営 業 外 費 用 】			
支 払 利 息		2,467	2,467
	経 常 利 益		(46,802)
	税 引 前 当 期 純 利 益		(46,802)
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20,484	
	法 人 税 等 調 整 額	△6,618	13,865
	当 期 純 利 益		(32,936)

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2024 年 7 月 1 日
至 2025 年 6 月 30 日

(単位：千円)

		株主資本				純資産の部
	資本金	利益剰余金			株主資本	
		利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金		
			繰越利益剰余金			
当期首残高	20,000		1,869	1,869	21,869	21,869
当期変動額						
利益剰余金の配当			△68	△68	△68	△68
配当に伴う利益準備金の積立		6	△6			
当期純利益			32,936	32,936	32,936	32,936
当期変動額合計		6	32,862	32,868	32,868	32,868
当期末残高	20,000	6	34,731	34,738	54,738	54,738

個 別 注 記 表

自 2024 年 7 月 1 日

至 2025 年 6 月 30 日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

仕掛品	個別法による原価法を採用しております。
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	市場販売目的ソフトウェア 残存有効期間（3年以内）に基づく定額法を採用しております。 自社利用ソフトウェア 社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法を採用しております。 その他の無形固定資産 定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。
瑕疵補修引当金	納品物の瑕疵担保等の費用に備えるため、実績率に基づき算出した発生見込額を計上しております。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

当社は、主にモバイル端末を利用したWeb受発注システム「MOS」の開発・販売を行っております。当該サービスは、初期・一時費用と月額利用料の契約となっており、初期・一時費用には、導入費用やカスタマイズ費用、月額利用料にはライセンス利用料や保守料が含まれております。初期・一時費用については、契約に基づく開発作業を進めるにつれ顧客に対する履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。履行義務の充足に係る進捗度の見積り方法は、プロジェクトの総見積原価に対する当事業年度末までの発生原価の割合（原価比例法）によって算定しております。また、契約における開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い案件については、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。月額利用料については、サービスの提供期間に応じて、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

リース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	460 千円
短期金銭債務	7,893 千円
長期金銭債務	52,978 千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

384 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	1,239 千円
売上原価	2,153 千円
販売費及び一般管理費	3,214 千円
営業取引以外の取引による取引高	902 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

- | | |
|-------------------------------|-------|
| (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 400 株 |
| (2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 | 0 株 |
| (3) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項 | |

2025 年 9 月 24 日開催予定の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を、次のとおり提案しております。

- | | |
|-------------|-----------------|
| ① 配当金の総額 | 11,200 千円 |
| ② 配当の原資 | 利益剰余金 |
| ③ 1 株当たり配当額 | 28,000 円 |
| ④ 基準日 | 2025 年 6 月 30 日 |
| ⑤ 効力発生日 | 2025 年 9 月 25 日 |

5. 1 株当たり情報に関する注記

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 1 株当たり純資産 | 136,846 円 81 銭 |
| (2) 1 株当たり当期純利益 | 82,342 円 00 銭 |

6. 収益認識に関する注記

(収益を理解するための基礎となる情報)

「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「(4) 重要な収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。